

## 理工学府学位論文評価基準

下記の評価項目すべてについて、学位論文としての水準を満たしていると認められたものを合格とする。

(修士論文・博士論文共通)

### 1. 研究倫理

研究の内容は、関連する法令等や研究倫理を遵守していること  
内容や文章などに剽窃がないこと

### 2. 研究の目的

研究の目的が学術的あるいは社会的に意義を持つものであること  
研究目的が明確な問題意識と位置づけを基にしたものであること

### 3. 研究方法

研究目的に沿った実証的・科学的な方法による研究であること  
研究結果を再現できるだけの具体的な情報を含むものであること

### 4. 研究成果

研究結果について適切な論証と考察が行われていること  
研究で得られた結果と整合性・説得性のある結論が導かれていること

### 5. 論文の体裁

明快で論理的な構成がとられていること  
先行研究あるいは関連研究に対する適切な引用、評価が行われていること

---

(修士論文)

上記、1～5に加えて

### 6. 研究成果の公表

当該教育プログラムが定める学会発表等（発表予定を含む）を行っていること

(博士論文)

上記、1～5に加えて

### 6. 研究の独創性

研究が当該分野において先駆的・独創的なものであること

### 7. 研究成果の公表

当該領域が定める数以上の論文を査読付きの学術誌に公表（掲載決定を含む）していること